

開館 30 周年記念

THE SHAKADO MUSEUM
OF JOMON CULTURE

第 30 回 釈迦堂遺跡博物館特別展

釈迦堂の 1116 点の土偶たち

千
百
一
十
六

平成 30 年 10 月 6 日 [Sat] ~ 12 月 24 日 [Mon]

- 会 場 釈迦堂遺跡博物館 企画展示室
- 入館料 一般・大学生 200 円、小中高生 100 円
- 開館時間 午前 9 時 ~ 午後 5 時 (入場は午後 4 : 30 まで)
- 休館日 火曜日 (11 月 20 日を除く)
- 住 所 山梨県笛吹市一宮町千米寺 764
- 電 話 0553-47-3333
- H P <http://www.eps4.comlink.ne.jp/~shakado/>

笛吹市・甲州市 組合立

釈迦堂遺跡博物館

開館 30 周年記念
第 30 回 釈迦堂遺跡博物館特別展
【千百十六ー1,116 点の釈迦堂の土偶たち】

釈迦堂遺跡博物館は、1988（昭和 63）年に開館し、今年で 30 周年を迎えました。出土した縄文時代中期を主体とした 1,116 点の土偶は開館の年に国指定重要文化財に指定され、その後 2005（平成 17）年には土器や石器等が追加され、合計 5,599 点が重要文化財となっています。

1,116 点の土偶が一つの遺跡から出土したことは全国的に見てもめずらしく、発掘当時は全国の 10% ほどを占めていました。また、山梨県は釈迦堂遺跡から出土した土偶を含め、土偶の出土数が全国 3 位というまさに土偶天国です。土偶は本来「縄文の女神」とも言われ、安産や豊穡を願ったものと考えられています。その姿は縄文人たちが表現した人の形をしており、我々が縄文人の姿を知ることができる唯一の手がかりとなっています。

今回の展示では、開館 30 周年を記念し、釈迦堂遺跡博物館が所蔵する 1,116 点の土偶を全て展示いたします。平成最後の全点公開となりますので、釈迦堂に暮らした縄文人たちの思いが込められた一つ一つの土偶をじっくりご見学ください。



縄文時代前期の土偶



出産土偶

交通のご案内

【電車】

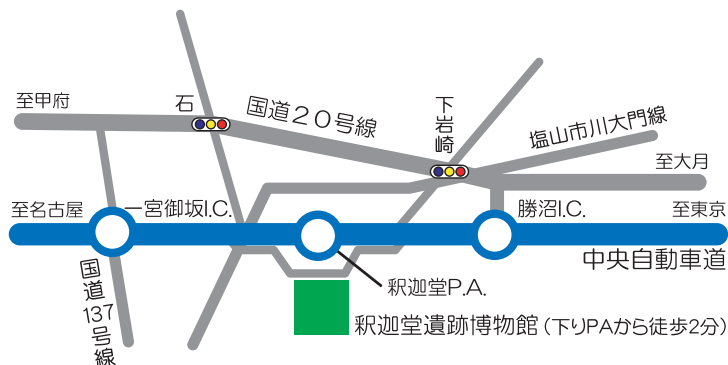
勝沼ぶどう郷駅を下車。甲州市バス（1日3本）で「釈迦堂入口」下車、徒歩 15 分または駅よりタクシーをご利用ください。

【自動車】

- ・中央道 釈迦堂 P.A から歩いて博物館にお越しいただけます
- ・一般道（東京方面）国道 20 号「下岩崎」左折 5 分
- ・一般道（長野方面）国道 20 号「石」右折 5 分
- ・一般道（河口湖方面）国道 137 号「下黒駒北」右折 約 15 分

【高速バス】

中央自動車道釈迦堂 P.A. 下り線専用階段から徒歩 2 分



笛吹市・甲州市 組合立

釈迦堂遺跡博物館 山梨県笛吹市一宮町千米寺 764

電話 0553-47-3333

千
百
十
六